



平成30年3月期 第3四半期決算短信 (IFRS) (連結)

平成30年2月13日

上場会社名 日信工業株式会社
 コード番号 7230 URL <http://www.nissinkogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大河原 栄次
 (氏名) 青山 禎紀

TEL 0268-63-1230

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日 ~ 平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	140,783	16.8	9,809	3.2	3,738		6,019		8,791		1,516	
29年3月期第3四半期	120,504	4.2	9,501	24.5	10,521	30.9	8,166	22.9	4,947	33.8	10,983	146.2

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	135.11	
29年3月期第3四半期	76.03	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
30年3月期第3四半期	212,088		167,364		140,618		66.3	
29年3月期	216,005		172,770		148,374		68.7	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		22.50		22.50	45.00
30年3月期		22.50			
30年3月期 (予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	185,000	10.9	12,500	1.8	1,000		4,700		8,500		130.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日 (平成30年2月13日) 開示の「持分法適用関連会社に関する損失計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2.要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5)要約四半期連結財務諸表注記(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	65,452,143 株	29年3月期	65,452,143 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	390,481 株	29年3月期	390,431 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	65,061,682 株	29年3月期3Q	65,061,716 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表注記	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、北米・アジア及び日本の各セグメントにおけるアルミ製品、アジアでの二輪車用製品及び中国での四輪車用製品の販売増加と為替換算による影響などにより、140,783百万円と前年同期に比べ16.8%の増収となりました。営業利益は、品質関連費用、減価償却費の増加及び材料市況の上昇を含む原価率上昇はあったものの、増収効果及び為替影響などにより、9,809百万円と前年同期に比べ3.2%の増益となりました。税引前四半期利益は、持分法による投資損失の計上に伴い△3,738百万円、四半期利益は△6,019百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は△8,791百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間において、当社の持分法適用関連会社であるオートリブ日信ブレーキシステムジャパン(株)、AUTOLIV NISSIN BRAKE SYSTEMS AMERICA LLC及びAUTOLIV NISSIN BRAKE SYSTEMS (ZHONGSHAN) CO., LTD. で、業績が当初想定した計画を下回って推移していることから事業計画を見直したことにより、減損テストを実施した結果、非金融資産の減損を認識しました。当該事象により、持分法を適用している関連会社における非金融資産の減損損失金額に対応した持分法による投資損失を13,707百万円計上しました。なお、当該金額は、要約四半期連結損益計算書の「持分法による投資損益（△は損失）」△14,599百万円に含まれています。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

日本 【売上高】

四輪車用製品及び補修部品の販売減少はあったものの、アルミ製品及び二輪車用製品の販売増加などにより、19,590百万円と前年同期に比べ1.9%の増収となりました。

【営業利益】

減価償却費の増加、材料市況の上昇及び品質関連費用はあったものの、増収効果などにより、1,883百万円と前年同期に比べ18.9%の増益となりました。

北米 【売上高】

四輪車用製品の販売減少はあったものの、アルミ製品の販売増加及び為替換算による影響などにより、32,862百万円と前年同期に比べ9.9%の増収となりました。

【営業利益】

増収効果はあったものの、新規品立上げに係る費用及び減価償却費の増加などにより、1,280百万円の損失と前年同期に比べ1,248百万円の損失の増加となりました。

アジア 【売上高】

中国・タイなどの販売増加及び為替換算による影響などにより、78,894百万円と前年同期に比べ25.5%の増収となりました。

【営業利益】

インドネシアにおける品質関連費用の増加はあったものの、増収効果及び為替影響などにより、8,721百万円と前年同期に比べ10.5%の増益となりました。

南米・欧州 【売上高】

ブラジル二輪車市場の低迷などはあったものの、為替換算による影響などにより、9,437百万円と前年同期に比べ10.9%の増収となりました。

【営業利益】

為替影響はあったものの、増収効果及び原価低減などにより、404百万円と前年同期に比べ262%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、212,088百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,917百万円減少しました。なお、各項目別の主な要因は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は123,633百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,903百万円増加しています。これは主に現金及び現金同等物、棚卸資産の増加によるものです。

(非流動資産)

非流動資産は88,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,820百万円減少しています。これは主に持分法で会計処理されている投資の減少によるものです。

(流動負債)

流動負債は34,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ564百万円減少しています。これは主に借入金の減少によるものです。

(非流動負債)

非流動負債は10,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,053百万円増加しています。これは主にその他の非流動負債及び繰延税金負債の増加によるものです。

(資本)

資本は167,364百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,406百万円減少しています。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、40,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,245百万円増加しました。当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、14,544百万円（前年同期は2,608百万円の収入）となりました。これは主に税引前四半期損失、減価償却費及び償却費、持分法による投資損失の計上によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、7,754百万円（前年同期は10,353百万円の支出）となりました。これは主に設備投資によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、5,103百万円（前年同期は7,134百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2018年3月期の業績見通しは次のとおりです。

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	185,000	12,500	13,000	9,300	5,000
今回修正予想(B)	185,000	12,500	△1,000	△4,700	△8,500
増減額(B-A)	0	0	△14,000	△14,000	△13,500
増減率(%)	0.0	0.0	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2017年3月期)	166,889	12,278	12,880	9,560	5,385

業績見通しの前提となる第4四半期の為替レートは、1米ドル=109円を想定しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	38,541	40,786
営業債権	26,727	27,652
その他の金融資産	25,448	26,862
棚卸資産	22,109	24,149
その他の流動資産	3,769	4,185
小計	116,594	123,633
売却目的で保有する資産	136	—
流動資産合計	116,730	123,633
非流動資産		
有形固定資産	51,948	52,003
無形資産	1,544	1,228
持分法で会計処理されている投資	27,362	13,152
その他の金融資産	16,869	19,379
繰延税金資産	979	1,342
その他の非流動資産	572	1,352
非流動資産合計	99,275	88,455
資産合計	216,005	212,088

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	17,774	18,980
借入金	4,470	2,758
その他の金融負債	5,362	4,296
未払法人所得税	1,571	1,537
引当金	879	2,029
その他の流動負債	4,812	4,704
流動負債合計	34,868	34,304
非流動負債		
借入金	898	1,431
その他の金融負債	2	2
退職給付に係る負債	2,450	2,709
引当金	1,156	981
繰延税金負債	3,296	3,954
その他の非流動負債	566	1,343
非流動負債合計	8,367	10,420
負債合計	43,235	44,724
資本		
資本金	3,694	3,694
資本剰余金	3,908	3,908
自己株式	△526	△526
利益剰余金	135,255	123,622
その他の資本の構成要素	6,043	9,920
親会社の所有者に帰属する持分合計	148,374	140,618
非支配持分	24,396	26,747
資本合計	172,770	167,364
負債及び資本合計	216,005	212,088

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【要約四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上高	120,504	140,783
売上原価	△103,970	△122,638
売上総利益	16,533	18,145
販売費及び一般管理費	△7,137	△8,787
その他の収益	641	859
その他の費用	△536	△408
営業利益	9,501	9,809
金融収益	1,692	1,171
金融費用	△26	△119
持分法による投資損益(△は損失)	△646	△14,599
税引前四半期利益(△は損失)	10,521	△3,738
法人所得税費用	△2,355	△2,281
四半期利益(△は損失)	8,166	△6,019
四半期利益(△は損失)の帰属		
親会社の所有者	4,947	△8,791
非支配持分	3,219	2,771
四半期利益(△は損失)	8,166	△6,019
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	76.03	△135.11

【要約四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益 (△は損失)	8,166	△6,019
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	1,116	1,907
確定給付制度の再測定	11	△46
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	14	26
純損益に振り替えられることのない項目合計	1,141	1,888
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,483	2,314
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	194	302
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,677	2,616
税引後その他の包括利益	2,817	4,504
四半期包括利益	10,983	△1,516
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	7,109	△4,828
非支配持分	3,875	3,313
四半期包括利益	10,983	△1,516

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2016年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	132,785	6,045	145,905	22,186	168,091
四半期包括利益								
四半期利益(△は損失)	—	—	—	4,947	—	4,947	3,219	8,166
その他の包括利益	—	—	—	—	2,162	2,162	655	2,817
四半期包括利益合計	—	—	—	4,947	2,162	7,109	3,875	10,983
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	—	△2,928	—	△2,928	△839	△3,767
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	26	△26	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△0	△2,902	△26	△2,928	△839	△3,767
2016年12月31日時点の残高	3,694	3,908	△526	134,829	8,181	150,086	25,221	175,307

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2017年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	135,255	6,043	148,374	24,396	172,770
四半期包括利益								
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△8,791	—	△8,791	2,771	△6,019
その他の包括利益	—	—	—	—	3,962	3,962	541	4,504
四半期包括利益合計	—	—	—	△8,791	3,962	△4,828	3,313	△1,516
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	—	△2,928	—	△2,928	△962	△3,890
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	85	△85	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△0	△2,842	△85	△2,928	△962	△3,890
2017年12月31日時点の残高	3,694	3,908	△526	123,622	9,920	140,618	26,747	167,364

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△は損失)	10,521	△3,738
減価償却費及び償却費	6,181	7,259
金融収益及び金融費用(△は益)	△917	△1,140
持分法による投資損益(△は益)	646	14,599
引当金及び退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	△129	1,090
営業債権の増減(△は増加)	7,003	△237
棚卸資産の増減(△は増加)	△1,068	△1,684
営業債務の増減(△は減少)	△5,291	608
その他	△39	△27
小計	16,908	16,730
利息及び配当金受取額	1,001	1,171
利息の支払額	△38	△63
法人所得税の支払額	△15,263	△3,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,608	14,544
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,652	△2,027
有形固定資産の取得による支出	△8,340	△5,861
有形固定資産の売却による収入	190	141
無形資産の取得による支出	△356	△187
その他	△195	181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,353	△7,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,093	△1,746
長期借入れによる収入	—	777
長期借入金の返済による支出	△267	△241
配当金の支払額	△2,928	△2,928
非支配株主への配当金の支払額	△839	△962
その他	△8	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,134	△5,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	△660	557
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△15,540	2,245
現金及び現金同等物の期首残高	53,049	38,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,509	40,786

(5) 要約四半期連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

前連結会計年度において計上した製品保証引当金の一部について、今後必要と見込まれる製品の無償補修費用の金額の見積りの変更を実施しました。これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び税引前四半期利益はそれぞれ877百万円減少しています。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、グループ全体として主にブレーキシステム等自動車部品の製造・販売をしています。

当社及び各子会社はそれぞれ独立した経営単位ですが、地域別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、地域別の事業セグメントである、「日本」、「北米」、「アジア」及び「南米・欧州」の4つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

セグメント利益は、営業利益ベースの数値です。また、セグメント間の内部売上高は、市場実勢価格に基づいています。

2. セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間（自 2016年4月1日 至 2016年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	19,232	29,901	62,859	8,512	120,504	—	120,504
セグメント間の内部売上高	16,864	593	4,243	51	21,752	△21,752	—
合計	36,096	30,494	67,102	8,563	142,256	△21,752	120,504
セグメント利益(△は損失)	1,583	△32	7,890	111	9,552	△50	9,501
金融収益							1,692
金融費用							△26
持分法による投資損益 (△は損失)							△646
税引前四半期利益(△は損失)							10,521

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	19,590	32,862	78,894	9,437	140,783	—	140,783
セグメント間の内部売上高	18,045	413	4,099	30	22,586	△22,586	—
合計	37,635	33,274	82,992	9,467	163,369	△22,586	140,783
セグメント利益(△は損失)	1,883	△1,280	8,721	404	9,727	82	9,809
金融収益							1,171
金融費用							△119
持分法による投資損益 (△は損失)							△14,599
税引前四半期利益(△は損失)							△3,738

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。